

耳内手術パス

		入院日(手術前日) /	手術日 /	手術後1日目 /	2日目 /	3日目 /	4~6日目 / ~ /	7日目 /	退院日8日目 /
観察		状況により適宜行います 手術後の観察を行います ちょっとした変化でも医師、看護師にお知らせください 耳の痛み、吐き気、めまい、耳鳴り、出血、ガーゼの汚れなどがありましたら、看護師にお知らせください							
生活動作	鼓室形成術	自由に動けます	手術後のトイレは看護師が付き添います			自由に動けます			
	アブミ骨手術	自由に動けます	手術後ベッド上安静となります(安静度の内容は翌日の診察時にお知らせします)				自由に動けます		
食事		普通食または治療食	* 午前手術の場合→前日21時まで食事できます 当日7時までお茶・水・スポーツ飲料は飲めます * 12時以降～15時の場合→前日21時まで食事摂取できます。当日9時までお茶・水・スポーツ飲料は飲めます * 15時以降の場合→当日8時まで食事摂取できます。当日12時までお茶・水・スポーツ飲料は飲めます。		朝から軟菜食がはじまります	普通食(治療食の場合があります)			
清潔	鼓室形成術	入浴できます	入浴できません		体を拭きます 洗髪はできません		シャワーできます(傷をぬらさないように) 耳の後ろの管が抜けたら翌日より、耳栓をしてご自分で洗髪できます 洗髪の方法①耳内の綿球を取り出す②耳栓をする③洗髪後、耳栓を取って綿球を戻す		
	アブミ骨手術	入浴できます	入浴できません		体を拭きます 洗髪はできません		シャワーできます(傷をぬらさないように) 耳の後ろの管が抜けたら翌日より御自分で洗髪できます。		
診察処置		・入院後、病棟の診察室で診察があります ・耳介の周囲3cm程度除毛します	手術前の診察はありません		毎日病棟の診察室で診察があります、診察時は点耳薬を持参して下さい 手術後3日目から6日目に耳の後ろに入っている管を抜きます ・7日目に、抜糸と耳の中の処置をします。診察時に軟膏を持参して下さい。 ・耳の中の状態(鼓膜の乾き具合や外耳道の腫れ具合)により退院が決まります。また退院の目安について医師から説明があります				
検査					採血(貧血、炎症反応などを調べます)		7日目に耳内の細菌感染を調べます		
薬物療法	点滴	鼓室形成術	抗生剤の点滴が朝夕2回、3日目まであります						
		アブミ骨手術	抗生剤の点滴が朝夕2回、3日目まであります ステロイドの点滴を手術中、手術後3日目まであります						
	内服薬	常用薬を看護師がお尋ねします		常用薬内服の有無をお知らせします		・鎮痛薬と胃薬を痛みがあるとき内服しましょう ・抗生剤のお薬は、4日目から8日目までお飲みください			
		臨時薬		痛み、吐き気など症状が辛いときには、お薬を使います 我慢せずにお知らせください					
説明指導 退院計画	・病棟内のご案内と入院生活の説明をします ・看護師から手術についての説明があります ・テープかぶれを防ぐ皮膚剤の説明があります ・同意書の確認をします (手術同意書を必ず提出しましょう)		・手術は()ごろの予定です ・手術後耳にガーゼを当て、ネットをかぶります ・痛みの程度は数字の0から10で教えて下さい (0:痛みなし、10:これ以上ないくらい痛い)で伝えましょう。		・2日目までに薬剤師が薬の説明にうかがいます ・治療食の方は退院までに栄養指導があります 痛みがある場合我慢せず、痛みの部位やどんな痛みであるかを医療者に伝えて下さい。手術後の傷を触らないようにしましょう。処方された薬をきちんと飲みましょう。		・退院日までに薬剤師が薬の説明にうかがいます ・耳栓の使い方、洗髪の仕方を看護師が説明します (耳栓は診察時にお渡しします) ・退院前日に、退院後の生活上の注意を看護師がお話します		・次回の外来について説明があります ・診察券・予約券をお渡します ・必要時、お薬が出ます
目標	入院の目的、手術の必要性と予定がわかる		身体に変化があったときに言える		感染予防のための注意点がわかる お薬が正しく内服できる お薬の効果と副作用がわかり、副作用が出たときに言える				・耳後部の感染徴候がない ・耳内ガーゼが汚れてない ・退院後の生活の注意点がわかる ・退院後の内服薬の注意点がわかる

* 症状、経過によっては、スケジュール通りにならない場合があります。